

## ■脳神経外科

### <手術実績および病棟診療について>

脳血管内治療科が独立し手術件数は例年より少なかった。一番多い手術が慢性硬膜下血腫ドレナージ術であることから、この地域の高齢化を表している事が一因であると考えている。くも膜下出血で搬送される患者が高齢化し、必然的に重症化するので手術適応外になることも多い。下垂体腫瘍は日本医大田原重志准教授の協力を得られず千葉大学などに紹介している。

病棟では大きな医療事故や合併症もなかった。新人ナースの教育にも協力していく。

工藤医師は穿頭術と開閉頭に習熟した。坂田医師はほとんどの開頭手術参加している。

脳神経外科の臨床研究の多く学会でまた誌上でも発表した。

### 2018年手術件数

総手術数	113
脳動脈瘤クリッピング術（計）	24
破裂	14
未破裂	10
脳腫瘍摘出術（計）	13
神経膠種	5
聴神経腫瘍	0
髄膜腫	2
下垂体腫瘍	0
転移性腫瘍	2
神経血管減圧術	2
脳内血腫除去術	5
バイパス術	1
シャント術	1
慢性硬膜下血腫ドレナージ術	56
頭部外傷（開頭術）	2

### <発表論文・著書>

波出石 弘

1) VA-PICA 分岐部瘤に対するクリッピング術 脳卒中の外科 48:379-382、2020

坂田 義則

1) 前脈絡叢動脈が dome から分岐した内頸動脈-前脈絡叢動脈分岐部動脈瘤に対するクリッピング 脳卒中の外科 48:18-24 2020

2) 術中破裂をきたした未破裂脳動脈瘤 脳卒中の外科 49:247-252 2021

<学会発表>

波出石 弘

1) 血管剥離と脳べら 第 29 回脳神経外科手術と器機学会

坂田 義則

1) 破裂 short M1 aneurysm に対する distal sylvian approach ～approach の手順について～ STROKE 2020

2) 破裂 short M1 aneurysm に対する distal sylvian approach ～approach の手順について～ 第 78 回日本脳神経外科学会

3) Ruptured short M1 bifurcation aneurysm に対する premature rupture の回避手順 第 79 回日本脳神経外科学会

<各種講演依頼> : 省略

<主催または共催した講演会> : 省略